



田川市立病院

# NEWS LETTER

ニュースレター  
VOL. 52

特集  
「外科」



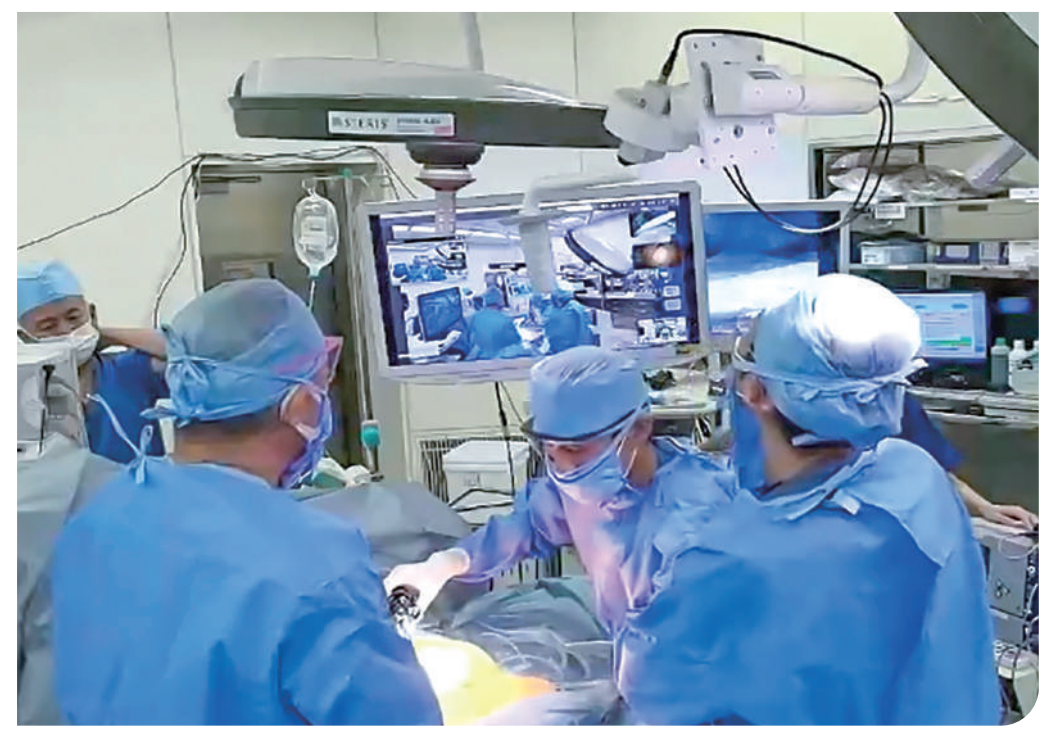
◆ 基本理念 ◆

地域(患者・かかりつけ医・住民・職員)  
の求めに応え、  
安全・安心な医療を支えます



**回復を、見据えて。**  
～患者さんの負担が少ない手術を～

腹腔鏡手術は手術後の傷が小さく、出血量も抑えられ、手術を受ける患者さんの負担が少ない(低侵襲である)ことが特徴です。



83%であったと報告されています。これらの傾向を踏まえ、当科の大腸がん手術は、大腸がん治療ガイドラインに基づいて手術適応を決定しています。令和6年の切除症例では69%が腹腔鏡手術となりました。

**腹腔鏡手術の特徴**

腹腔鏡手術は手術後の傷が小さく、出血量も抑えられ、手術を受ける患者さんの負担が少ない(低侵襲である)ことが特徴です。しかし一方で、特有の器具による細かな操作を必要とするため、手術時間等に執刀者の技術の差が出やすい傾向があります。

日本内視鏡外科学会の技術認定制度は、ビデオ審査で基準を満たした術者を技術認定医と認定していますが、当科では2人の医師(高橋と丸山)がこの資格を取得し技術面での研鑽を確実にしながら腹腔鏡手術を提供しています。

**田川市立病院の外科治療**

田川市立病院の外科は、田川地域の外科急性期医療の担い手として診療を行っています。胃がんや大腸がんを代表とする消化管悪性腫瘍をはじめ、胆嚢がんや膵臓がんなどの肝胆膵系悪性腫瘍のほか、良性疾患である鼠径ヘルニア、胆石症、急性胆嚢炎、虫垂炎、腸閉塞、胃十二指腸潰瘍穿孔などの疾患も積極的に手術を行っています。

**腹腔鏡手術の普及**

現在の消化器外科手術は、腹腔鏡手術がほとんどの疾患で第一選択となっています。当科で扱う悪性腫瘍で最も多い大腸がんを例にとると、全国統計では大腸がんに対する腹腔鏡手術の件数は平成14年4月の進行大腸がんに対する腹腔鏡手術の保険適用以後急速に増加し、開腹手術は著明に減少しています。大腸がんに対する腹腔鏡手術の割合は、平成20年は33%でしたが令和3年には

**遠隔手術指導等の取組開始**

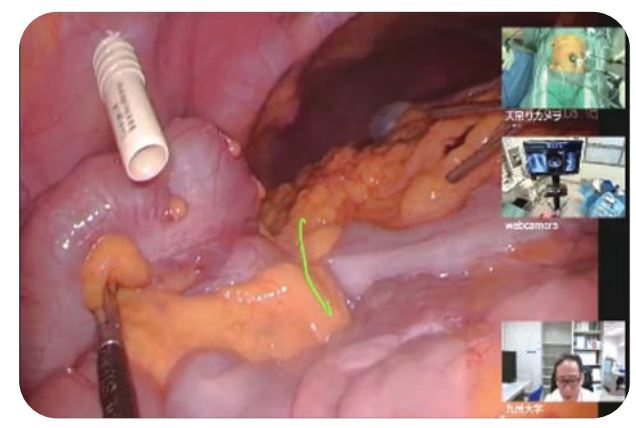
当院では、令和7年3月から、腹腔鏡手術における遠隔手術指導の取組を始めました。

このシステムは、腹腔鏡手術のモニター画像、音声九州大学病院とリアルタイムで共有しながら手術を進めていくシステムです(大学病院がモニター画像へ線を記入し音声でコメントを入れ、術野の展開や手術の切離線を決めるなど)。福岡県の外科医確保のために始まったプロジェクト(遠隔手術指導支援事業)ですが、このシステムを導入することで、次の利点があります。

- ① 大学病院と同じレベルの手術を田川市立病院で提供できる。
- ② 経験豊富な外科医が執刀する場合、難しい症例を1人で悩まず相談しながら進めることで、術者に余裕ができ、より安全に治療が完遂できる。
- ③ 若手外科医が執刀する場合、複数の指導者から指導を受けることができ、質の高い技術修練を積むことができる。

現在まで難易度が高い進行大腸がんを中心に月1〜2例の頻度で行っており、今後も患者さんの病状に応じて遠隔手術指導を取り入れたいと考えています。

遠隔手術指導イメージ



▲実際のモニター画像の様子



**外科スタッフ**



たかはし いくお  
**高橋 郁雄**  
(院長補佐)  
昭和63年卒  
[専門分野]  
消化器外科、内視鏡外科、  
固形癌薬物療法



しょうの ただひさ  
**庄野 禎久**  
(部長)  
平成3年卒  
[専門分野]  
脳神経外科



まるやま せいじ  
**丸山 晴司**  
(部長)  
平成8年卒  
[専門分野]  
消化器外科、  
肝胆膵外科



みやざき ともや  
**宮崎 智也**  
(医員)  
平成5年卒



つるた しゅんじ  
**鴻江 俊治**  
(病院事業管理者)  
昭和56年卒  
[専門分野]  
消化器外科

スタッフの専門分野や  
取得資格など詳しくはこちら



# 生活習慣病予防

～放っておかないで、身近な病気のサイン～

毎年2月は日本生活習慣病予防協会が定める「全国生活習慣病予防月間」です。

この機会に、健診の受診や生活習慣の改善を考えてみませんか？

## 生活習慣病とは…

生活習慣病とは、高血圧・糖尿病・脂質異常症など、食事・運動・睡眠・喫煙などの生活習慣が関わる病気の総称です。

**進行すれば、心臓病や脳卒中・腎臓病といった病気を引き起こすため、早期治療と日常の予防が重要です。**



## 当院の取り組み

完全予約制 /

### 特定健診

生活習慣病の早期発見には「特定健診」の受診をおすすめします

血圧・血糖・コレステロール・腎機能を定期的に検査することで、症状が出る前の段階で生活習慣病のリスクに気付くことができます。

当院でも、特定健診を実施しています。

尿検査・血液検査・身体測定・問診・診察  
※血圧や血糖値の値に応じて、心電図や眼底検査を行う場合があります。

医療支援センター ☎44-2100  
(9時～16時30分)

● **腎臓セルフケア入院**  
当院では、健康診断などの検査で尿たんぱくが陽性の人、またはeGFR60未満の人を対象に、腎臓セルフケア入院(腎臓病教育入院)を行っています。1～2週間程度の入院で、塩分6gの食事体験や運動指導・栄養管理や腎臓病に関する講義など、退院後に役立つ内容が学べます。

☎ 当院主治医または医療支援センター ☎44-2100

● **糖尿病教室・腎臓病教室**  
当院では、糖尿病・腎臓病に特化した健康講座「糖尿病教室」「腎臓病教室」を開催しています。医師・看護師・薬剤師などから話を聞くことができ、生活習慣の見直しや健康管理に役立ちます。各講座の内容や日程など詳しくはこちら▶



## 世界腎臓デー in 田川 2026

腎臓病の早期発見・早期治療の重要性を啓発するための「世界腎臓デー(毎年3月第2木曜日)」にちなんだイベントを開催します。

時 3月17日(火) 場 青少年文化ホール(小ホール)  
● 17時30分～18時 …… 健康相談 ※血圧測定あり  
● 18時～19時 …… 講演(腎臓病)・腎臓クイズ

参加無料 申込不要



# 眼科 緑内障と白内障

目の病気は、知らないうちに進行している場合があります。緑内障や白内障は自覚症状が少ないため、定期的な検診が大切です。

## 緑内障

緑内障は、眼圧の上昇などが原因で視神経が障害され、徐々に視野が欠けていく進行性の病気です。40歳以上の約20人に1人が罹患していると言われています。緑内障進行に伴う視野の欠けは周辺部から始まるため、中心視力は長く保たれます。そのため、視野の欠けに気づいたときには病気が進行していることも少なくありません。



初期 中期 末期

## 白内障

白内障は、目のレンズの役割を果たす水晶体が濁る病気です。加齢が主な原因ですが、紫外線を過剰に浴びることや喫煙、糖尿病なども影響します。白内障は徐々に進行するため、本人が気づきにくいことがあります。

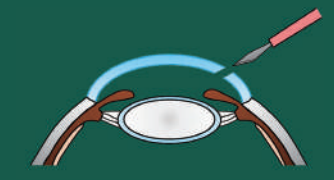
しかし、進行すると日常生活に支障をきたすようになります。

主な症状として、かすみ目(目の前がぼやける)、眩しさに敏感になる、ものが二重に見えるなどの症状があげられます。



## 当院での治療

当院眼科は、田川市で唯一、入院による手術を行っています。入院手術を希望される方は、お気軽にご相談ください。



## POINT 目の健康を保つために

高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病は目の健康にも影響します。緑内障、白内障は完全に予防することは難しい病気ですが、生活習慣を見直すことで発症や進行を遅らせる可能性はあります。バランスの良い食事・適度な運動・十分な睡眠・禁煙を意識しましょう。

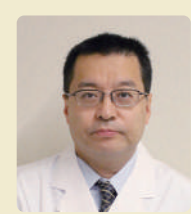
また、画面などを長時間見つめることは避け、外出する際にはサングラスや帽子で紫外線を防ぎ、普段から目に優しい生活を心がけましょう。

そしてなにより、目の健康を保つためには、異変にいち早く気づき対処することが重要です。

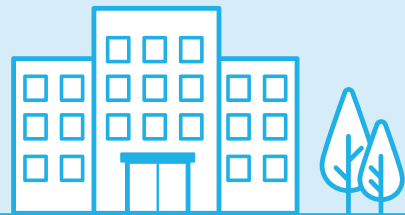
特に、40歳以上の人には1年に1回の定期的な眼科検診をおすすめします。



## 眼科スタッフ



ながと たかし  
部長 永戸 天  
[主な所属学会及び取得資格]  
・日本白内障屈折矯正手術学会  
・日本眼科手術学会  
・日本眼科学会専門医



# トピックス

# TOPICS



## 新型インフルエンザ等対策実地訓練を実施しました

当院では、10月3日(金)に新型インフルエンザなどの感染症が発生した際の患者受け入れと院内外の連携確認を目的に「新型インフルエンザ等対策実地訓練」を実施しました。

この訓練は当院と京築・筑豊ブロック保健所の合同訓練で、院内外合わせて47人が参加し、情報伝達訓練・患者搬送訓練・個人防護具着脱訓練のほか、意見交換を行いました。

当院では今後も訓練と体制整備を継続し、第二種感染症指定医療機関として迅速かつ適切な医療提供体制の維持・向上に努めます。



## 医療安全について考えよう!

### ～医療安全標語の受賞作品決定～

当院では、厚生労働省が定める「医療安全推進週間」に合わせ、10月19日(日)～11月21日(金)に、医療安全標語の募集を行いました。

医療安全推進期間は、毎年11月25日(いい医療に向かってGO!)の語呂合わせ)を含む一週間(令和7年度は11月23日～11月29日)で、この期間中は各医療機関において医療安全の啓発と実践の強化が行われています。

標語は、10月19日(日)の「第2回病院まつり」で募集したほか、外来などに応募箱を設置した結果、全部で69件の標語が集まりました。

当院はこれからも患者さんや地域のみなさんを含め、全職員一丸となって医療の安全に対する更なる意識の向上を図っていきます。



たくさんの応募  
ありがとう  
ございました



●田川市立病院 令和7年度 医療安全標語最優秀賞作品

「名前をね 何度も聞くから 教えてね」

●田川市立病院 令和7年度 医療安全標語 一般の部 特別賞

「第2回 病院まつり」に来場した女の子が考えてくれたよ! /

「ぼうご服 きんをふせぐぞ よぼうする」

## 第2回 病院まつりを開催しました



当院では、10月19日(日)に「第2回 病院まつり」を開催しました。曇天にも関わらず、前回の約630人を上回る約770人が来場しました。特に好評だった病院見学ツアーは、前回の全4回から全10回に実施回数を増やして、今回も多くの人に参加しました。

前回に引き続き、体組成測定などの検査コーナー、薬剤師体験・内視鏡操作体験などの体験コーナー、緊急車両展示コーナーなどを合わせて約20コーナー設けたほか、約20分程度のミニ健康講座では「救急対応」「腸活」「高血圧予防」をテーマに講演を行いました。来場者からは「病院を深く広く知れてよかった」「検査コーナーで自分の体の状態が知れてよかった」などの声をいただきました。

次回開催  
11月15日  
(第3日曜日)  
予定

# 田川市立病院 外来診療担当医

**新患** 新しく受診される患者さん

**再来** 当院を受診され、予約をしている患者さん

診療科		月	火	水	木	金
循環器内科	<b>新患</b>	荒木 優 溝上 功明 (九州大学)	佐藤 優将	中西 信仁 小林 貴大 (産業医科大学)	中村 勇輝 (産業医科大学)	井上 航之祐 (産業医科大学) 佐藤 優将 (再診予約のみ)
	<b>再来</b>					
消化器内科	<b>新患</b>	武田 和太	高山 弘毅 (福岡大学筑紫病院)	楊 晃慶	前田 和紀	土井 鴻弥 (福岡大学筑紫病院)
	<b>再来</b>	—	楊 晃慶 (再来予約のみ)	前田 和紀	武田 和太	
腎臓内科	<b>新患</b>	松本 英展	原 裕一郎	吉田 健	末永 達也(九州大学)	久永 哲也(九州大学)
	<b>再来</b>	—	松本 英展	—	原 裕一郎	吉田 健
	腹膜透析外来・腎不全SDM外来(療法選択)	吉田 健	—	原 裕一郎	松本 英展	—
糖尿病 内分泌内科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b> (要予約)	[糖尿病] 新城 明仁 (九州大学)	[糖尿病](第1・2・3・5) 佐藤 直市 (九州大学)	[糖尿病](第1・3・5 新患・再来) [内分泌](第1・3・5 再来予約のみ) ※新患はお受けできません 梶谷 祐介(九州大学)	[糖尿病] 相良 理香子 (九州大学)	[糖尿病] 横溝 久(九州大学)
呼吸器内科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	—	河野 拓(九州大学)	—	—	伊佐 康平(九州大学)
肝臓内科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	青柳 知美(九州大学)	徳松 誠(九州大学)	—	—	—
神経内科	<b>新患</b> (要予約)・ <b>再来</b>	—	—	吉良 雄一(九州大学)	—	—
緩和ケア内科	<b>新患</b> (要予約)・ <b>再来</b>	[午後診療](14時~15時30分) 小早川 晶	—	—	[午後診療](14時~15時30分) 小早川 晶	—
総合診療科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	藏内 稔裕	武富 文哉	奥津 翔太 (福岡大学病院)	瀬川 裕介 (福岡大学病院)	野下 育真
小児科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	石倉 稔也	石倉 稔也	藤吉 順子	小窪 啓之	藤吉 順子
	<b>再来</b>	—	神経外来(第2・4午後) 松田 あかね (九州大学)	血液・免疫外来(第1午後) 石村 匡崇(九州大学) 腎臓外来(第4午後) 今井 崇史(九州大学)	—	循環器外来(第2午後) 松岡 良平 (九州大学)
外科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	高橋 郁雄 宮崎 智也	丸山 晴司	丸山 晴司 高橋 郁雄 乳腺外来 鴻江 俊治	松隈 哲人(非常勤) 脳神経外科外来 庄野 禎久 血管外科外来(第2) 非常勤医師(九州大学)	高橋 郁雄
呼吸器外科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	—	—	—	(第1・3) 非常勤医師(九州大学)	—
整形外科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	佐藤 太志 橋詰 惇 上原 航(九州大学)	佐藤 太志 神崎 真一 矢部 恵士	矢部 恵士 橋詰 惇 神崎 真一	橋詰 惇 柳田 薫(九州大学)	佐藤 太志 神崎 真一 矢部 恵士
形成外科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	柳澤 明宏	柳澤 明宏	—	柳澤 明宏	柳澤 明宏
皮膚科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	分山 英子	分山 英子	分山 英子	分山 英子	分山 英子
泌尿器科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	松岡 和福	森 直樹 松岡 和福	森 直樹 松岡 和福	森 直樹 松岡 和福	森 直樹 非常勤医師(福岡大学)
産婦人科	産科(妊婦健診)	—	藤田 拓司	野田 貴美子	椎名 隆次	武田 真太郎
	婦人科 <b>新患</b>	—	野田 貴美子/ 武田 真太郎	椎名 隆次	武田 真太郎	野田 貴美子
	婦人科 <b>再来</b>	—	藤田 拓司 椎名 隆次	武田 真太郎 川上 穰(九州大学)	野田 貴美子	—
眼科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	永戸 天	永戸 天 塩瀬 聡美(九州大学)	永戸 天 中村 陸(九州大学)	永戸 天	永戸 天
耳鼻咽喉科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	—	非常勤医師(産業医科大学)	—	非常勤医師(産業医科大学)	—
歯科・ 歯科口腔外科	<b>新患</b> ・ <b>再来</b>	天野 裕治 藤田 弥千	天野 裕治 藤田 弥千	—	天野 裕治 藤田 弥千	天野 裕治 藤田 弥千
精神科	<b>新患</b> (要予約)・ <b>再来</b>	—	物忘れ外来・脳疲労外来(第1・3) 【午後診療】(14時~17時) 新福 尚隆(非常勤)	—	—	—

(令和8年1月1日現在)

田川市立病院 0947-44-2100

外来受付時間 午前8時30分～午前11時

※診療科によって、急に休診となる場合がありますので、ホームページの「休診のお知らせ」(新着掲載)をご覧ください。もしくは、電話でお問合せください。

発行 〒825-8567 福岡県田川市大字糺1700番地2 ☎0947-44-2100 FAX 0947-45-0715  
田川市立病院 経営企画課



ホームページ



Facebook



Instagram